種類		No.	リスク・機会	影響例	リスク 低減	機会創出	戦略 (○リスク低減 ◎機会創出)
移行リスク	政策 • 法規制	1	既存規制の強化・新たな規制の導入	・当社グループでの規制 <sup>®1</sup> 対応コストが増加する ・法規制違反による罰金、操業・販売停止、信用喪失、 賠償金等が発生する	•		○ 各種規制に関する理解と周知の徹底 ○ 法規制 (EUDR 等) への社外との協調対応
	市場	2	原料価格の高騰・原料供給の不安定化	・主要原料サプライヤーでの規制™2対応コストが増加する ・規制強化により認証原料(RSPO、RTRS等)の 需要が増加する	•	•	○ 当社グループ調達方針に基づくサプライチェーン上の環境リスク予防・低減活動の強化 <sup>83</sup> ② 認証制度への理解促進と供給体制の強化 <sup>8489</sup>
		3	取引先からの排除	・主要原料サプライヤーでの森林破壊・泥炭地開発・ 人権侵害の発覚により社会的信用が低下し、市場・ 顧客を喪失する	•		NDPE、児童労働撤廃に向けたサステナブル KPI の 遂行 <sup>□5回7</sup> 森林の破壊防止と再生に向けた取り組みの推進 <sup>□5回7回8</sup> 農地および周辺の生態系への影響、化学物質の 使用削減 <sup>□5回7回10</sup> ステークホルダーの意識啓発と キャパシティビルディング <sup>□5回7回8</sup>
		4	消費者行動の変化・環境配慮への 対応不十分による競争力低下	・市場・顧客が求める生物多様性への対応遅延によ り、競争力が低下する	•	•	○ NDPE、児童労働撤廃に向けたサステナブル KPI の 遂行=5=7 ○ NGO と連携したレビュテーションリスク対策の 実施=6 ② 社会トレンドの変化を機会と捉えた事業戦略の推進 ○ 世界的な課題の解決に向けた取り組みの強化
	技術	5	代替生物資源の開発・普及	・生物多様性に配慮した、代替原料を使用する製品 の需要が高まり、開発・生産コストが増加する	•	•	<ul> <li>● 植物性素材によるサステナブルな食の提供<sup>®11</sup></li> <li>● 新規代替原料の探索<sup>®12</sup></li> <li>○ 当社グループ調達方針に基づくサブライチェーン上の環境リスク予防・低減活動の強化<sup>®3</sup></li> </ul>
	評判	6	消費者・社会からの評判低下	・消費者や NGO・地域住民からの非難や不買運動が 発生する ・社会的信用の低下により、市場・顧客を喪失する			<ul> <li>NDPE、児童労働撤廃に向けたサステナブル KPI の 遂行<sup>#5 m7</sup></li> <li>NGO と連携したレビュテーションリスク対策の 実施<sup>#6</sup></li> <li>森林の破壊防止と再生に向けた取り組みの推進<sup>m5 m7 m8</sup></li> </ul>
		7	投資家からの評判低下	・自然関連リスク・機会への対応戦略が不十分との 評価により ESG 投資ファンドの対象銘柄から外され、株価が低迷する		•	○ 農地および周辺の生態系への影響、化学物質の 使用削減 =5 m 7 m 10 ○ ステークホルダーの意識啓発とキャパシティビルディン グ =5 m 7 m 10 ○ 自然関連リスク・機会に関する質の高い情報開示の推進
物理的リスク	急性	8	外来種や GMO 作物の逸出	・消費者や NGO・地域住民からの非難や不買運動が 発生する ・社会的信用の低下により、市場・顧客を喪失する	•	•	<ul> <li>当社グループ調連方針に基づくサプライチェーン上の環境リスク予防・低減活動の強化®3</li> <li>新規代替原料の探索®12</li> <li>輸送回数・距離の削減</li> </ul>
		9	洪水・高潮の増加	・工場が被災し、操業が停止する ・サプライチェーンの寸断が発生する	•		<ul><li>事業拠点のレジリエンス強化</li><li>当社グループ調連方針に基づくサプライチェーン上の環境リスク予防・低減活動の強化™3</li></ul>
	慢性	10	生物資源の減少	・主要原料の生育環境変化により生産量が減少し、 原料価格が高騰する	•	•	<ul><li>● 生物資源の保全と回復に向けた取り組みの推進<sup>■7=8</sup></li><li>○ 当社グループ調達方針に基づくサブライチェーン上の環境リスク予防・低減活動の強化<sup>■3</sup></li></ul>
		11	水資源の枯渇・排水による汚染	・主要原料の不作やサブライヤーの操業停止により 供給量が減少し、原料価格が高騰する	•	•	<ul><li>○ 水資源の保全と回復に向けた取り組みの推進=7=8</li><li>○ 当社グループ調達方針に基づくサプライチェーン上の環境リスク予防・低減活動の強化=3</li></ul>
		12	農地の生産性低下	・原料生産地の農地生産性低下により、原料価格が 高騰する ・サプライヤーでの農地環境破壊が発覚し、調達が 困難になる	•	•	<ul> <li>○ 農地生産性の保全と回復に向けた取り組みの推進<sup>™7™8</sup></li> <li>○ 当社グループ調達方針に基づくサプライチェーン上の環境リスク予防・低減活動の強化<sup>™3</sup></li> </ul>
		13	乳牛の放牧と排泄物	・消費者や NGO・地域住民からの非難や不買運動が 発生する ・社会的信用の低下により、市場・顧客を喪失する	•		○ 当社グループ調達方針に基づくサプライチェーン上の環境リスク予防・低減活動の強化®3
		14	花粉媒介生物の減少に伴う原料収穫量の 減少	・結実率の低下により原料の収穫量が減少し、調達 量が不足する	•		
	システミック リスク		生態系の不安定化	・原料原産地での生態系崩壊により原料の収穫量が 減少し、調達量が不足する	•		

※1 規制例:土地利用、水使用、農薬、化学物質、プラスチック、廃棄物、GHG 排出、水・土壌・大気汚染、原材料デューデリジェンス義務化、新たな規制等。

https://www.fujioilholdings.com/sustainability/procurement/

※4 https://www.fujioilholdings.com/pdf/news/2024/240125\_01.pdf(当社連結子会社による合弁会社設立に関するお知らせ)

※5 パーム油のサステナブル調達

https://www.fujioilholdings.com/sustainability/palm\_oil/

\*6 FUJI OIL GROUP Grievance Mechanism

https://www.fujioilholdings.com/en/sustainability/grievance\_mechanism/

※7 カカオのサステナブル調達

https://www.fujioilholdings.com/sustainability/cocoa/

※8 シアカーネルのサステナブル調達

https://www.fujioilholdings.com/sustainability/shea\_kernel/

※9 大豆のサステナブル調達

https://www.fujioilholdings.com/sustainability/soy/

※10 https://www.fujioil.co.jp/news/2021/\_icsFiles/afieldfile/2021/10/04/211012.pdf (土壌浄化に大豆ホエイをアップサイクル 『ソイビオ MA』を発売)

※11 多様な植物性素材の創造

https://www.fujioilholdings.com/sustainability/food\_resources/

※12 https://www.fujioilholdings.com/pdf/news/2022/20221004Newsrelease.pdf(油脂酵母からのパーム油代替油脂で世界トップレベルの生産量(98g/L)を実現)

<sup>※2</sup> 規制例:土地利用、水使用、農薬、化学物質、プラスチック、廃棄物、GHG 排出、水・土壌・大気汚染等。

<sup>※3</sup> サステナブル調達マネジメント